

NPR

第126期 中間報告書

2021年4月1日 ▶ 2021年9月30日

Contents

株主の皆様へ

セグメント別事業概要

連結財務諸表

トピックス

会社情報



日本ピストンリング株式会社

証券コード：6461



代表取締役社長 高橋 輝夫

ごあいさつ

株主の皆様には、平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

ここに当グループ2022年3月期中間期の事業概要等についてご報告申し上げます。

当中間期における世界経済は、コロナ禍からの回復の兆しが見られたものの、アジアの一部地域では、変異株の拡大によるロックダウンや移動制限が実施される等、収束が見通せない状況が継続しました。また、我が国におきましては、海外経済を背景とした輸出の改善や個人消費の持ち直しが見られましたが、新規感染者数の増加による緊急事態宣言の度重なる発出に伴い、経済活動の回復にむけた動きは鈍く、景気の先行きは依然として不透明な状況で推移いたしました。

このような経営環境の中、当グループは、「Change as

Chance ～変化の中こそチャンスあり～」を基本方針とした第八次中期経営計画を今年度からスタートさせ、コロナ禍からの業績回復のみならず、変化に対応すべく、全体最適を意識した体制構築等を通じて、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上を図ってまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

当中間期の業績についての概要

当グループが関連する自動車業界におきましては、コロナ禍の影響で急減した前年同期からは需要が回復基調にあり、世界の自動車生産台数は増加しましたが、足許では車載半導体の不足や部品供給の停滞による生産調整を余儀なくされました。

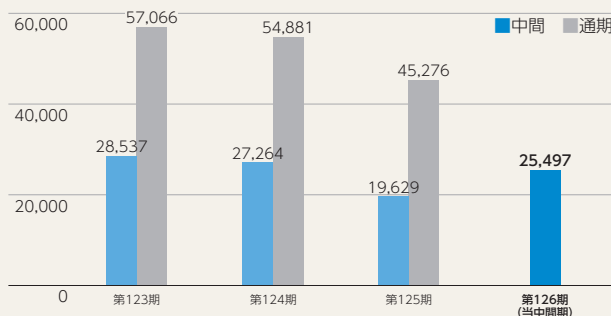
このような状況の中、当グループにおきましても、上記の生産調整による影響を受けたものの、市場動向にあわせた需要の取り込みを進めたこと等により、売上高は254億97百万円（前年同期比29.9%増）となりました。

損益面におきましては、原材料価格の高騰による影響がありましたが、増産効果に加えて、原価低減や固定費削減を継続して推し進めたこと等により、営業利益は17億31百万円（前年同期は営業損失14億87百万円）、経常利益は18億58百万円（前年同期は経常損失12億49百万円）となりました。また、親会社株主に帰属する中間純利益は、12億77百万円（前年同期は親会社株主に帰属する中間純損失19億44百万円）となりました。

決算ハイライト

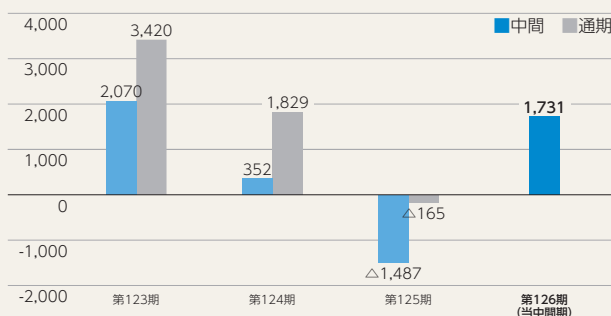
売上高

(単位：百万円)



営業利益

(単位：百万円)



通期の見通しについて

世界経済の先行きにつきましては、社会経済活動の自粛や制限が徐々に解除され、景気の持ち直しが期待されておりますが、自動車業界におきましては、未だ内外のサプライチェーンを通じた影響による下振れリスクが予想されます。

このような状況を踏まえ、2022年3月期の業績予想につきましては、前回予想を据え置き、売上高510億円、営業利益26億円、経常利益27億円、親会社株主に帰属する当期純利益17億円としております。

今後の事業展開について

当グループは、更なる成長を図るべく、2024年3月期を最終年度とした第八次中期経営計画を策定し、以下の重点施策の遂行による企業価値向上に取り組んでおります。

<基本方針>

「Change as Chance」

～変化の中にこそチャンスあり～

<目標値（2024年3月期）>

（経営目標）

売上高：540億円以上、営業利益率：8%以上、

非自動車エンジン売上高比率15%以上

（環境目標）

CO₂排出量：△25%（2013年度対比）

<重点施策>

1. 全体最適なモノづくりシステムの構築
2. コア技術・製品によるソリューション提供型開発営業の推進
3. 新製品事業開発・創出の強化
4. 人と組織の構造改革（意識改革）
5. サステナブル企業への躍進

<行動指針>

「新しい5“S”」

- ▶ 変化に対応できる **S**peed
- ▶ 戦略を立案し実行できる **S**kill
- ▶ データに基づき科学的に判断 **S**cience
- ▶ 組織を良くしたいという熱意 **S**pirit
- ▶ 安心安全な環境と心構え **S**afety

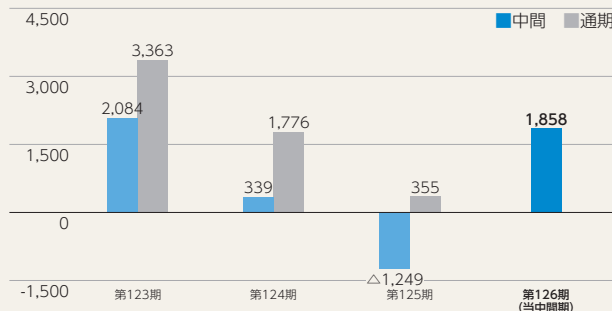
配当について

当グループは、株主の皆様に対する適切な利益還元を経営の最重要課題と位置づけ、成長と企業価値向上のための投資や財務の健全性とのバランスを検討したうえで、安定的・継続的に配当を実施したいと考えております。第八次中期経営計画期間（2022年3月期～2024年3月期）におきましては、年間配当について連結配当性向30%程度以上を確保し、業績に応じて安定的な配当政策を実施することを基本方針といたします。

当中間期の配当につきましては、直近の配当予想のとおり、1株当たり20円とさせていただきます。また、期末配当につきましては、1株当たり40円（予想）とし、中間配当とあわせた年間配当は1株当たり60円とさせていただきます。

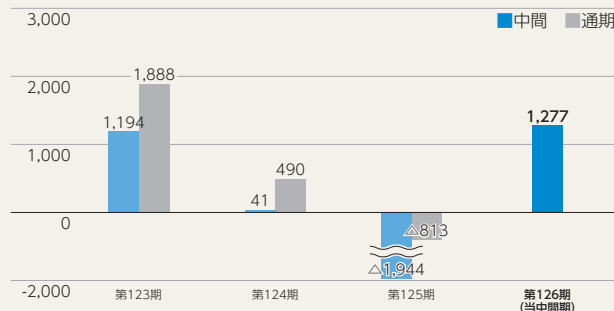
経常利益

（単位：百万円）



親会社株主に帰属する中間（当期）純利益

（単位：百万円）



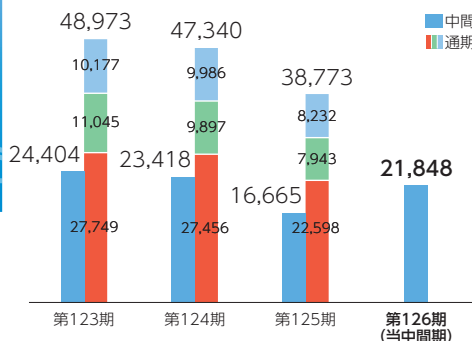
セグメント別事業概要

自動車 関連製品 事業

(売上高構成比)
85.7%

売上高の推移

(単位：百万円)



自動車関連製品事業は、車載半導体不足に伴う自動車メーカーの稼働停止影響は受けたものの、世界の自動車生産台数が増加したこと等により、売上高は218億48百万円（前年同期比31.1%増）となりました。

ピストンリング **12,817**百万円(+30.2%)

バルブシート **4,681**百万円(+45.4%)

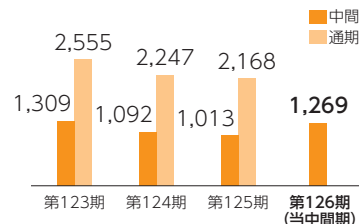
その他自動車
関連製品 **4,349**百万円(+20.7%)

船用・ その他の 製品事業

(売上高構成比)
5.0%

売上高の推移

(単位：百万円)



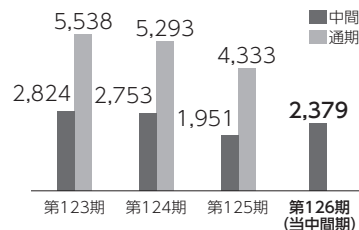
船用・その他の製品事業は、産業機器向け製品の需要拡大等により、売上高は12億69百万円（前年同期比25.3%増）となりました。

その他

(売上高構成比)
9.3%

売上高の推移

(単位：百万円)



商品等の販売事業を含むその他の売上高は、23億79百万円（前年同期比22.0%増）となりました。

売上高
254億97百万円
(前年同期比29.9%増)

連結財務諸表

■ 中間連結貸借対照表 (要旨)

(単位：百万円)

	前期末	当中間期末
	2021年3月31日現在	2021年9月30日現在
(資産の部)		
流動資産	26,131	28,776
固定資産	35,678	36,429
有形固定資産	27,852	28,141
無形固定資産	873	439
投資その他の資産	6,952	7,847
資産合計	61,809	65,205
(負債の部)		
流動負債	19,254	20,805
固定負債	12,287	10,987
負債合計	31,541	31,792
(純資産の部)		
株主資本	28,299	29,458
資本金	9,839	9,839
資本剰余金	6,080	6,080
利益剰余金	13,279	14,393
自己株式	△ 900	△ 855
その他の包括利益累計額	391	2,203
新株予約権	67	67
非支配株主持分	1,509	1,683
純資産合計	30,267	33,412
負債・純資産合計	61,809	65,205

■ 中間連結損益計算書 (要旨)

(単位：百万円)

	前中間期	当中間期
	自 2020年4月 1日 至 2020年9月30日	自 2021年4月 1日 至 2021年9月30日
売上高	19,629	25,497
売上原価	16,903	19,353
売上総利益	2,725	6,144
販売費及び一般管理費	4,213	4,413
営業利益又は営業損失 (△)	△1,487	1,731
営業外収益	466	243
営業外費用	229	115
経常利益又は経常損失 (△)	△1,249	1,858
税金等調整前中間純利益又は純損失 (△)	△1,249	1,858
法人税、住民税及び事業税	181	473
法人税等調整額	478	11
中間純利益又は純損失 (△)	△1,909	1,373
非支配株主に帰属する中間純利益	34	96
親会社株主に帰属する中間純利益又は純損失 (△)	△1,944	1,277

■ 中間連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

(単位：百万円)

	前中間期	当中間期
	自 2020年4月 1日 至 2020年9月30日	自 2021年4月 1日 至 2021年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	△870	4,716
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,194	△1,332
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,316	△2,025
現金及び現金同等物に係る換算差額	△88	130
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	163	1,488
現金及び現金同等物の期首残高	3,514	4,766
現金及び現金同等物の中間期末残高	3,678	6,255

(注) 各連結財務諸表の詳細につきましては、当社ホームページ掲載の決算短信をご覧ください。(ホームページアドレスは裏表紙ご参照)

トピックス 新製品事業の展開

当グループは、今年度からスタートいたしました第八次中期経営計画において、「新製品事業の開発・創出の強化」を重点施策の1つに掲げ、積極的な展開を図っております。

既存のエンジン部品事業で培ったコア技術を活用し、特に医療分野については、新たな収益の柱として早期の事業化を図る計画としており、以下にこれまでの取り組みについてご紹介いたします。

今後も医療従事者の皆様、患者様の立場に立った「人にやさしい医療機器」の開発に努め、医療分野の持続的な発展に貢献してまいります。

放射線科医療機器の輸入販売開始 (2020年9月～)

米国Radiation Products Design社の日本総代理店として放射線科医療機器の輸入販売を開始しました。

タングステンアイシールド
ダミーシールド



眼瞼腫瘍への放射線診断・治療時に瞼下へ挿入し、眼球を放射線から防護する製品

グラスメッシュボラス



体表面に近い患部への放射線治療時に十分な線量を確保する一方、正常組織への過剰照射から防護する製品

当社チタン合金における上智大学との 技術検討開始 (2021年4月～)

当社の医療用新材料チタンタル合金“NiFreeT”において、高度医療技術に用いる生体機能材料を専門分野とする上智大学の久森教授および研究室と、従来までの基礎的研究に加えて、具体的案件にむけた共同技術検討を開始しました。小児等への体内埋入時の負担軽減にむけて取り組みを進めてまいります。



歯科用口腔内スキャナーの販売開始 (2021年4月～)

歯科用インプラント製品の新たな展開として、口腔内スキャナー“A-Oral Scan2”の販売を開始しました。インプラント治療だけでなく、様々な臨床ケースのデジタル化を実現し、歯科治療の効率化や患者様の負担軽減に貢献いたします。



医療機器メーカーとの植込型医療機器 協同開発プログラム開始 (2021年6月～)

米国ミネアポリスに医療機器事業の 駐在拠点を展開 (2021年8月～)

M&Aやオープンイノベーションによる産官学との連携等の取り組みも積極的に行い、非自動車エンジン売上高の拡大に注力してまいります。

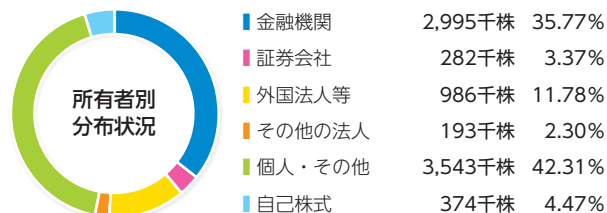
■ 会社の概要

商号	日本ピストンリング株式会社
本社所在地	埼玉県さいたま市中央区本町東5-12-10
設立	1934年(昭和9年)12月20日
資本金	98億39百万円
従業員数	連結：3,018名 個別：686名
主な事業内容	ピストンリング、バルブシートをはじめとした国内外の自動車関連製品・陸船エンジン用組付・補修部品ならびにその他各種部品の製造・販売

■ 株式の状況

発行可能株式総数	19,545,000株
発行済株式の総数	8,374,157株
株主数	8,205名

■ 株式分布状況



■ 役員

代表取締役 取締役社長	高橋 輝夫	執行役員	梶原 誠人
代表取締役 専務執行役員	坂本 裕司	執行役員	津田 信徳
取締役 常務執行役員	藤田 雅章	執行役員	岸谷 隆雄
取締役 常務執行役員	楊 忠亮		
取締役 常務執行役員	奈良 暢泰		
社外取締役	中沢ひろみ		
取締役 監査等委員	越場 裕人		
社外取締役 監査等委員	木村 博紀		
社外取締役 監査等委員	日野 義英		

■ 大株主 (上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社(信託口)	912	11.40
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	324	4.05
野村信託銀行株式会社 (日本ピストンリング持株会専用信託口)	292	3.65
東京海上日動火災保険株式会社	267	3.34
朝日生命保険相互会社	259	3.24
日本ピストンリング持株会	235	2.95
DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	182	2.28
株式会社 新生銀行	165	2.06
INTERACTIVE BROKERS LLC	165	2.06
日ピス協力企業持株会	163	2.04

(注) 1. 自己株式(374千株)は上記記載から除いております。
2. 持株比率は自己株式(374千株)を除いて計算しております。

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
期末配当金 受領株主確定日	3月31日
中間配当金 受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 TEL. 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先: 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所	東京証券取引所
公告の方法	電子公告により行う。 公告掲載URL https://www.npr.co.jp/ ただし、電子公告による公告をすることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じた場合には、日本経済新聞に公告いたします。

お知らせ (ご注意)

1. 株主様の住所変更、配当金の振込みのご指定、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

当社ホームページのご紹介



会社案内、製品紹介をはじめ、最新のIR情報、技術情報、環境への取り組み状況等を適時掲載しております。

<https://www.npr.co.jp/>



日本ピストンリング株式会社

〒338-8503 埼玉県さいたま市中央区本町東5-12-10
TEL. 048-856-5011 FAX. 048-856-5035 <https://www.npr.co.jp/>

